

兵庫県のり漁場環境情報（西播海域 3 号）

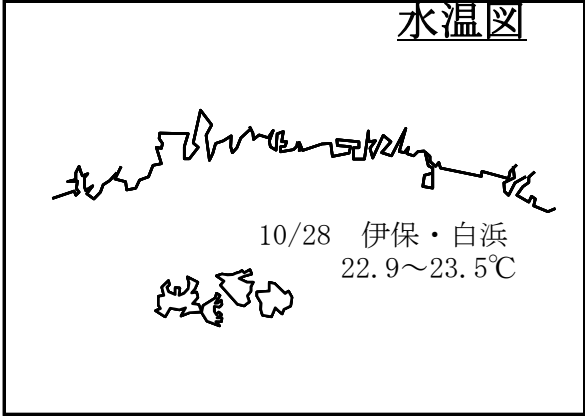
2025年10月31日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスが前回同様やや多く発生しており、赤穂漁場では大量発生しています。窒素は、西播地先・沖合漁場共に概ね1 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(珪藻・栄養塩)

各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、赤穂漁場で2,000細胞前後（前回値：60細胞前後）、網干漁場で100細胞前後（前回値：500細胞前後）、沖合漁場で300～700細胞（前回値：300～500細胞）であった。
海域全般に小型珪藻は、ほとんど確認されなかった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	3.4	2.3	3.9	3.0
	リン	0.62	0.50	0.54	0.61
家島・坊勢	窒素	2.3	1.3	4.0	3.3
	リン	0.56	0.42	0.63	0.62

(10/22)

(10/31)

※窒素の平均は網干を除く

栄養塩（窒素）図

2025年10月31日調査

